

日本政府に核兵器禁止条約の 批准を求める岩手県民の会 ニュース

第3号/2022・6・7

発行：核禁条約批准を求める岩手の会

事務局：岩手県生活協同組合連合会

☎019-684-2225

“核共有”なんかとんでもない！

日本はウィーンでの締約国会議(21日～)に参加し
核廃絶に向け、今こそ世界をリードすべき！！

6月19日(日)に街頭宣伝で訴えましょう！

お願いとお知らせ

盛岡クrosteras前 11:30～12:30
参加できる方は15分前に集合願います

「核使用のハードルが 下がっている恐怖」

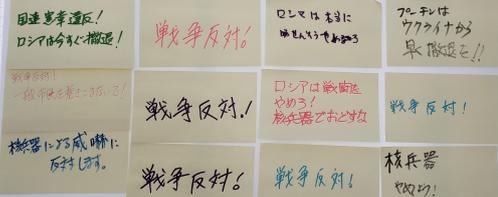


当会代表・被団協会長
三田健二郎さん

ロシアによる核兵器使用の威嚇を機に、核兵器の使用のハードルが下がっていると恐怖を感じています。

6月21日からは、ウィーンで核兵器禁止条約に批准した国等による「締約国会議」が開かれます。日本が核廃絶に向けて橋渡しをするというなら、オブザーバーで参加して本気度を見せろ！と、私たちは声を大にして迫らなければなりません。私もかつての教え子に返信用封筒付きで署名を送り、必死に核廃絶を訴えています。皆さんの更なる運動推進を期待します。

私はロシアによるウクライナ侵略に抗議し、即時撤退を求めます



街宣行動での「私の一言」

首長への署名依頼を始めます

前回の「ヒバクシャ署名」には県内の33市町村の首長すべてが署名してくれました。が、選挙で首長も変わっていますし、核を巡る情勢の悪化を考え、今回の署名も首長個人の署名を勧めることに。反核平和リレーや平和大行進などで懇談できる首長から依頼しましょう。

署名数(5月末現在) **17,376筆** (目標 10万筆)

署名は4月末までに、全国で90万筆が集まり、5月20日外務省を通じ岸田首相に提出済み。

≪日本政府に核兵器禁止条約の批准を求める岩手県民の会幹事団体≫

岩手県原爆被害者団体協議会 / 平和環境岩手県センター / 原水爆禁止岩手県協議会

岩手県生活協同組合連合会 電話：019-694-2225 FAX：019-624-2227